英文和訳道場 第2回 文型②
組()番号() 氏名()
Despite its many virtues, the rise in the West of the individualistic, nuclear, child-oriented family has not always been a blessing. For instance, the decline of ties with the relatives deprived the wife of much external help which had previously been available to her in the difficult tasks of adjusting to life with a husband; and her existence has become rather empty and isolated, lacking in social or economic function.
Turiction. 【一橋大】
和訳

^{*}出題されたのは下線部のみの訳でしたが、全文を和訳しなさい。

ポイント

| アイント| この和訳のポイントは、<u>冠詞を見たら名詞を探す</u>ことです。中学の時のように冠詞と名詞が比較的近い位置にあれば良いのですが、大学入試ではそうは行きません。「冠詞」は名詞の被る帽子です。つまり、冠詞と名詞はセットになっているわけです。冠詞の直後の単語が名詞であるとは限りません。 次に、and、but、or、than が出てきたら、直後に注目して、それと同じ形(機能語句)を直前に探すことです。見取図に出てくる接続詞 and、but、or、than が白黒反転しているのはそのためです。これらのポイントは、英語を読むときの習慣にするように!

見取図

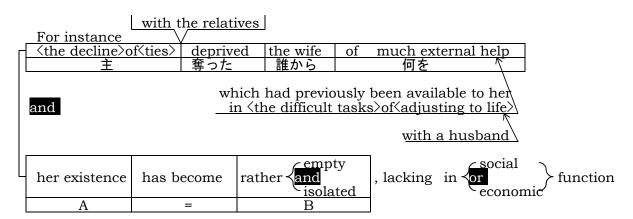
Despite its many virtues, the rise in the West of the individualistic, nuclear, child-oriented family has not always been a blessing.

Despite its many virtues (the rise) of (the individualistic, nuclear, child-oriented family) a blessing ⟨the rise⟩ has not always been in the West

◎ its many virtues の it は「the rise」を指す。承前語句が後ろを指すという例外的表現。
★ in the West の前置詞+名詞が挿入されていることに注意。この挿入のおかげで、文構造がつかみにくくなっている。「あれっ?」と思ったら、倒置・省略・挿入!そして A of B はちゃんと A と B を〈〉で括ってその守備範囲をはっきりさせながら読む癖を付けておくこと。
② the rise of A は「Aが増加すること」だから主格の of
★ the とセットの名詞は family。その間は全部形容詞。「個人主義的で、核の、子供重視の家族」と訳すとおかしいので、nuclear family を最後に回して「核家族」とやってやる。
③ blessing は「神の恵み」が原義。そこから「①喜ぶべきもの・有り難いもの・幸運」、「②賛成・承認」の音味が派生した。

意味が派生した。 【全訳例】その多くの長所にもかかわらず、個人主義的で子供重視の核家族が西洋社会で増加したことは、いつも喜ぶべきことばかりではなかった。

2 For instance, the decline of ties with the relatives deprived the wife of much external help which had previously been available to her in the difficult tasks of adjusting to life with a husband; and her existence has become rather empty and isolated, lacking in social or economic function.



- ◎ the decline of ties は「絆(きずな)がゆるむ・衰える」だから主格の of。
 ◎その直後の with the relatives は「何との絆か」を説明している形容詞。
 ◎ deprived を見たら「奪う+誰から+ of 何を」の第4文型を思い浮かべることが肝心。deprive A of B はモノ主語なので訳出には工夫が必要。主語を「理由」「条件」「手段」の副詞にして、目的語を主語にして訳し直すのを忘れないように。
 ◎ the difficult tasts of adjusting at ② and the contract of the contract of adjusting at ② and ③ and ③ and ③ and ③ and ⑥ an
- ◎ the difficult tasts of adjusting ~の of は、A of Bing だから同格だと分かる。 ◎,-ing は付帯状況分詞構文。「①~しながら」、「②~して、そして・・・」を当てはめてみる。ここでは②。

【全訳例】例えば、親類達と疎遠になったおかげで、夫との生活に馴染むという困難な仕事において、以前ならば手に入れられた家の外からの多くの助力を、妻はもう手にすることができなくなった。そして、妻の存在感はずいぶん薄く、家の中では浮いてしまうようになり、そして社会的な役割あるいは経済的な役割という点では(妻の存在感は)なくな ってしまった。